



ふる ばやし

京都府議会議員

vol.07 2021.10

# 古林よしたか 府議会報告

ずっと住み続けられるまちへ

京田辺市 井手町  
宇治田原町



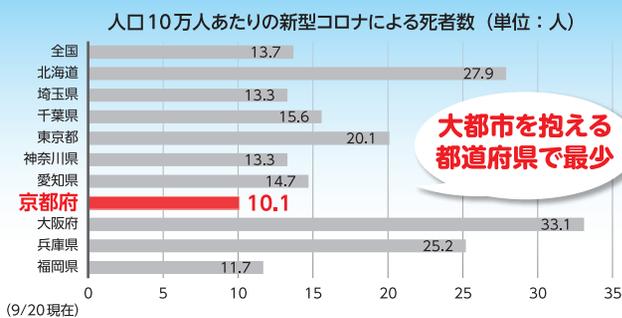
【発行】古林よしたか 〒610-0334 京田辺市田辺中央3丁目3-1プレステージ番館106号 TEL.0774-64-7078

furubayashi-yoshitaka.com



京都府知事  
西脇隆俊

## 京都府の先進的な新型コロナウイルス対策が、命と健康を守ることにつながっています



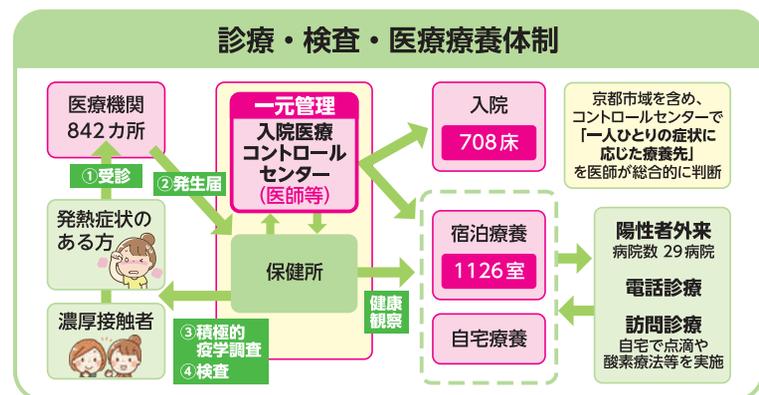
### この事実をご存じですか?!

- 10万人あたりの新型コロナによる死者数を比較すると、京都府（10.1人）は、大阪府（33.1人）の1/3以下、兵庫県（25.2人）の1/2以下など、大都市を抱える都道府県の中で最も死者数が少なく、全国平均（13.7人）と比べても死者数を抑えられています。
- これは、入院医療コントロールセンターによる入院調整の一元化をはじめ、全国的に見ても先進的な対策を、政令市の京都市と協調して実施しているためです。

## 重症化の抑制に寄与 命と健康を守る、先進的な対策

### 全国初 症状に応じた療養先を一元調整 入院医療コントロールセンター開設

- 全国で初めて、治療の必要な患者を早期に医療機関につなぐため、入院医療コントロールセンターを令和2年3月に設置。
- 府全域の療養先を一元管理し、医師の判断のもと、的確な療養先の確保、病状の急変や救急搬送時の受入医療機関の確保などに24時間体制で対応。



### 先進的 重症病床を確保するためのフォローアップ 患者搬送ネットワーク構築

- 全国で初めて、症状が改善した患者を重症者用病床から中等症・軽症病床、宿泊療養施設に機動的に搬送する「下り搬送」、逆に症状が悪化した患者を搬送する「上り搬送」の仕組みを構築し、病床を効率的に運用。
- 患者の医療機関への搬送は、無料のタクシー輸送を実現。

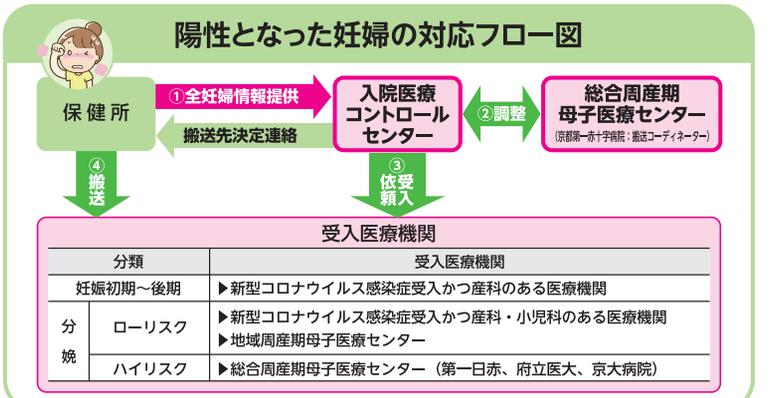


### 先進的 安心の自宅・宿泊施設療養 見守り体制の構築・パルスオキシメーター等の提供

- 軽症や無症状の方が療養できる民間宿泊施設での療養を令和2年4月から、いち早く開始。
- 宿泊施設には看護師が24時間常駐し、療養者の健康状態を把握し、医師による健康相談や、病状に応じた薬剤投与や入院調整も実施。
- 自宅で療養される方には、保健所が毎日電話で健康状態を確認。令和3年1月からは、全国に先駆けて、血中の酸素濃度を測る「パルスオキシメーター」や体温計を全員に配布し、容体急変時に迅速に対応。あわせて、食料品やマスクなどの生活必需品も提供。

### 全国初 全国制度の創設へ 府市協調 手厚い妊産婦への対策 妊産婦フォローアップシステム構築

- 全国で初めて、全額公費負担で希望する全ての妊婦がPCR検査を受けられるようにするとともに（後に全国で制度化）、通常のコロナ受入病床とは別に、妊産婦用の病床を確保し、安心して出産できる環境を確保。



### 府市協調 政令市と共同でワンストップ新型コロナ 医療相談センターを設置

- 発熱症状などがある方の相談窓口として、政令市の京都市と共同して、24時間365日対応のコールセンターを、令和2年11月に設置。

# 京都府では、安心・安全な学びや 事業・雇用の継続を全力で支援しています

## 大学のまち京都ならではの対策

全国初

大学関連の感染を防ぎ、学びの機会を確保

大学等再開ガイドライン策定

- 人口当たり学生数が全国一の京都。いかに感染を防ぎながら学びを継続するかが大きな課題。
- そこで、全国初となる都道府県による統一的な大学等再開ガイドラインを策定。2度の改定により、フェーズに応じた感染拡大防止の徹底を要請。

キャンパスライフ  
だけでなく、日常生活  
での感染予防も示す!

全国制度  
の創設へ

学生の生活を支え・守る

学生支援緊急給付金制度創設

- 大学のまち京都として、国に対し、再三にわたり学生への支援を要望し、国による学生支援緊急給付金の制度化を実現。
- 更に、大学等が実施する施設の感染防止対策やオンライン環境の整備に対する支援により、学びの継続を支援。

| 学生支援緊急給付金 |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| 対象学生      | 国公立大学(院含む)・短大・高専・専門学校               |
| 給付額       | 住民税非課税世帯学生……………20万円<br>その他……………10万円 |

## 中小企業等の事業・雇用継続を支援する対策

中小企業等の資金繰り等をいち早く支援

無利子・無担保・無保証制度創設

- 中小企業や小規模事業者の資金繰りを支援するため、民間金融機関で申込みができる、実質無利子、保証料ゼロの制度融資を創設。
- 第1波からの事業再開に必要なアクリル板や検温器、消毒液などの感染対策に必要な物品を購入する経費を支援し、事業の再出発を支援。(約37,500件、58億円を助成)

全国初

新型コロナウイルス感染症の危機を克服するための取組

危機克服会議の開催

- 感染拡大初期に、全国で初めて、コロナを乗り切る産業戦略の議論を商店街・小売業、伝統産業、観光、食、ものづくりの5分野で開始し、POSTコロナを見据えたビジネスモデルを調査・実証するプロジェクトを支援する補助制度を創設。(68件、5億5千万円を助成)
- これらの事業に参画したメンバーは、令和3年には「コロナ対応ビジネス創出プラットフォーム」を組織し、互いのネットワークを通じて、新たなビジネス環境に漕ぎ出している。

| 新型コロナウイルス感染症対策危機克服会議の設置                          |  |
|--|--|
| 商店街・小売業、伝統産業、観光関連産業、食関連産業、ものづくり関連産業の5分野          |  |
| WITHコロナからPOSTコロナ社会を見据えた<br>ビジネスモデルの調査・実施への補助制度創設 |  |
| 事業化可能性調査への補助(上限額500万円補助率4/5)                     | ⇒ビジネスモデルへの事業化可能性(F/S(フィービリティ・スタディー))調査 |
| チャレンジプロジェクトへの補助(上限額5千万円補助率4/5)                   | ⇒事業効果や実現性が高いと認められる取組                   |

全国初

ワンランク上の飲食店安全対策

「京の飲食」安全対策向上事業創設

- 全国で初めて、飲食店がCO<sub>2</sub>濃度計を設置し、測定結果をモニタリングするシステムを構築。
- 飲食店等において測定したデータを感染症専門家によるチームが分析。結果をフィードバックすることで、飲食店等による感染防止対策の改善につなげている。(令和3年9月現在、府内約3,000店がモニタリングに協力中)



## 京都への観光を支援する対策

全国初

府市協調

安心・安全な「新たな修学旅行」の再出発

「安心」京の修学旅行対策

- 安心して修学旅行にお越しいただくため、全国で初めて、コロナ感染の疑いが生じた場合に、健康上の相談や医療機関の紹介をおこなうための、24時間専用相談電話を、令和2年8月に開設。
- 修学旅行中の3密回避対策のために必要なバスやタクシーの増車、大部屋から個室への変更などの追加経費を支援。